



文化フォーラム in TAKAOKA



飛越能・県西部を拓く グローバル新幹線時代発進!

- 2014 ◎北陸新幹線開業を間近に控えた地域経済の将来像を含めローカルの提言から日本の活路が見えてくる。
- ◎「自然」「景観」「伝統文化」「産業」「地域経済」など飛越能・富山県西部のローカル価値をグローバルに展開する手法を討論、地域再生の道を探る。
- ◎県西部6市代表が一同に会し、民間活力「打って出る!呼び込む!」を熱く語る。
- ◎飛越能・県西部6地域は越中万葉、加賀藩、旧中越鉄道沿線(現城端・氷見線)など歴史文化の共通認識を持つ。
- 2012 ◎100周年を迎える城端・氷見線を全国一級の近代化遺産再生路線にしよう!



日時 2011年3月19日(土)
13:10~16:50(*12:30より受付開始)
会場 高岡問屋センター「エクル」

開会 ご挨拶 13:10

参加料無料 *FAXまたはメールで事前申込みが必要です。
申込み期限 2011年3月14日(月)
申込み用紙はウラ面にあります。

【一部】パネルディスカッション 13:20~

「ものづくり産業の活性化」

飛越能(県西部)の強みを考える(ハードとソフト・クールジャパン)
国際実績ビジョントーク

パネリスト

国際化と地域づくり **高岡市**
笠井千秋氏(かさいちあき)
[高岡商工会議所副会長 高岡南部地域活性化推進協議会会長 カカセイ(-)社長]1953年生。76年京都大学経済学部卒業。76年日本興業銀行入行。03年(株)カカセイ(-)執行役員。07年代表取締役社長 現在に至る。中国ITベンチャー進出。

ハードソフトものづくり **富山県**
戸高秀史氏(とだかひでし)
[富山県商工労働部長(経産省出身)]1968年生。91年東京大学法学部卒業。91年通商産業省(産業政策局商政課)。04年経産省産業省商務情報政策局流通政策課長補佐。10年富山県理事・商工労働部長。

県外から見た富山・小矢部の魅力 **小矢部市**
鈴木一郎氏(すずきいちろう)
[スズキ工業社長]1954年静岡県生。機械系電気系の技術職。78年千葉工業大学電子工学科中退スズキ工業入社。96年WPI入社(米国テキサス)渡米。2001年帰国スズキ工業代表取締役役に就任。

中小企業の国際化と射水の魅力 **射水市**
魚岸力氏(うおぎしつとむ)
[魚岸精機社長]1950年高岡市生。72年魚岸精機工業入社。90年代表取締役。富山県金型協合理事。11年異業種共同受注体有限責任事業組合「インテグレイブ」代表幹事。02年タイ進出。自動車・航空機分野進出。ダカオ金型で北信越トップ。

商品開発ビジネスマッチング **全国アジア**
杉山正樹氏(すぎやまさき)
[北陸環日本海経済交流促進協議会 理事・調査部長]1950年東京生大岡育ち。72年3月関西学院大学経済学部卒業。72年4月3井物産入社。10年3月3井物産退社。10年4月北陸AJEC調査部長。(北陸経済連合会/バロン)推進事業部長(兼務)。

日印ビジネスマッチングコンサル **インド**
大西勝視氏(おおにしかつみ)
[ソシエッタコンサル]香川県出身。07年慶應義塾大学卒。日本商工会議所にて中小企業のインド進出促進業務。08年日印間のB-Mを行う大手コンサルカンパニーバイザー参画。インド社長はインド工科大学日本同窓会代表。印財閥企業グループ日本代表など。

コーディネーター



松原吉隆氏(まつばらよしたか) (大同産業(株)シテール社長)
ニッセツ協会副会長(トミソンテニス/石川遼プロツアーなど一流選手使用の新素材/設計金型成形製品開発まで他通信衛星MIL規格新素材など)。米加藤中社(JTO)交換大学生採用。北日本新聞社企業企画部国際化部門受発。富山大学大学院客員講師3年間。北日本新聞社紙面批評3年間執筆。県・高岡市へ「つえもん」、富山・高岡・射水市へLRT。氷見市へ教育関係寄付など知事・各市長表彰。阪神大震災支援JR宝塚駅前「とやまの木」植樹支援市長表彰。県・福岡市へ「とやまのまち」建設で世界的建築家安藤忠雄氏仲介。日韓ケーブルTV富山リゾ提供仲介。韓国ITベンチャー・中国遼寧省国際交流提携。遠隔医療技術通産省、県他ITベンチャー開発採択多数。

【二部】パネルディスカッション 14:35~

「国際交流と街ブランド化」

飛越能(県西部)の強みを考える(文化・観光・特産・農工商学金仕事づくり・イノベーション創出・街ブランド)
城端・氷見沿線各代表市及び東京代表から実績ビジョントーク

パネリスト

高橋正樹氏(たかはしまさき) **高岡市長**
[高岡市長]1954年生。77年3月東京大学法学部卒業。77年4月自治省入省。02年7月新潟県副知事。07年7月経産省大臣官房審議官(税務担当)。08年8月地域創造常務理事。09年7月高岡市長。

産学官農工商連携と氷見ブランド **氷見市**
川上修氏(かわかみおさむ)
[JA氷見市 代表理事組合長]1947年5月21日生。71年3月立教大学経済学部卒業。71年4月氷見市農業協同組合入組。05年3月氷見市農業協同組合代表理事組合長に就任。

街の賑わい・砺波の魅力づくり **砺波市**
五島辰夫氏(ごしまつとむ)
[丸岡商店社長・砺波商工会議所副会長]1952年生。砺波市出身。89年株式会社丸岡商店代表取締役。10年新鮮市場オホ株式会社代表取締役。砺波商工会議所副会長。砺波市出町子供歌舞伎山会館館長。

文化・ご縁交流と南砺の魅力 **南砺市**
川合声一氏(かわあせいいち)
[日の出屋製菓社長]1954年南砺市(旧福光町)生。76年早稲田大学法学部卒業後、米留留学を経て78年日の出屋製菓産業株式会社に入社。99年代表取締役社長。ラオスをはじめアジア諸国交流。

コーディネーター



朝日裕之氏(あさひひろゆき)
[北日本新聞社高岡支社編集部長]
1963年富山生。86年一橋大学社会学部卒業。同年、北日本新聞社入社。編集局社会部を振り出しに、編制本部・魚津支社(現・新川支社)編集部、地域報道部(現・報道センター)次長、社会部次長、砺波支社編集部長などを経て2010年3月から現職。

【三部】提言講演と対談 15:50~



「スイス・イタリア・フランス・シンガポールから学ぶ国際地域振興モデル」

飛越能(県西部)の強み 一部二部を受けて提言と対談(インタビュー・松原吉隆氏)

◎今話題の本「デフレの正体」50万部突破ベストセラー著者。
県西部国際地域振興モデル(内外需経済効果・消費促進策とブランドイメージ創出提言)

講師/ 葉谷浩介氏(もたにこうすけ)
[(株)日本政策投資銀行 地域振興グループ 地域支援班 参事役、NPO法人 ComPlus地域経営支援ネットワーク理事長]1964年山口県生。東京大学法学部卒。88年日本開発銀行(現日本政策投資銀行)入行。94年米国内コロンビア大学ビジネススクール留学。日本経済研究所出向などを経ながら、2000年頃より地域振興の各分野で精力的に研究・著作・講演を行う。平成合併前3,200市町村の99.9%、海外59ヶ国を概ね私費で訪問し、地域特性を多面的に把握。2010年度より現職。公職多数。近著「デフレの正体」(角川Oneテーマ21)が話題に。

松原吉隆氏(まつばらよしたか)
高岡南部地域活性化推進協議会副会長。富山経済同友会交通ネットワーク、海外研修、新幹線等各委員長歴任、常任幹事、地域活性化担当役員。北陸経済連合会理事市域観光推進委員。高岡JC15代理事長時代に5JCまとめ県西部5市(高岡・黒部・新幹線3市長サミット)高岡開催。「富山・高岡・射水LRT3市長フォーラム」「藤子F不二雄フォーラム」等全国集客企画実施多数。韓国大使招聘、富山市長一行韓国誘客推進訪問案内。民間唯一新幹線駅舎デザイン図提案(鉄道運輸機構)。瑞龍寺参道整備提案。三菱地所東京21C77員。(未来観光戦略会議会長とやまITベンチャー協議会会長)